

科目名		放射線衛生管理学論文指導	
科目責任者	岡崎 龍史	(放射線衛生管理学 教授)	
担当者	盛武 敬	(放射線衛生管理学 准教授)	
開講時期:	2年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>放射線衛生等における放射線被曝の歴史と今後東京電力福島原子力発電所事故並びに廃炉作業に携わる従業員の低線量放射線被曝の影響について考えていく上で、具体的に出たデータをまとめ、放射線影響を論理的に解析していく。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 放射線影響の研究テーマを見出すことができる。 2) 放射線影響の実験計画について組み立てることができる。 3) 放射線影響をみる上で必要な実験方法を習得する。 4) データの分析をおこない、放射線影響があるかを解析する。 5) 実験がうまくいかない時の対策を講じることができる。 6) すべてのデータを論理的に考察し、放射線影響について論述できる。 7) 疫学的な観点からも放射線影響を解析することができる。 8) 疫学的データと実験データの整合性を論述できる。 			
● 評価方法	論文作成プロセスにおける討論(40%)・発表(20%)及び論文(40%)で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		

● 授業内容

内容	担当教員
研究テーマのデータに対して統計学的手法も用いて討論し、問題点を明らかにする。	岡崎盛武
論文の構造・構成、記載法、さらに論文投稿・発表の倫理などを系統的かつ実践的に指導する。	岡崎盛武